



みんなが主役 豊岡小

大 楓



平成30年9月21日 No.10
銚子市立豊岡小学校

いよいよ運動会

9月10日(月)から、豊岡地区連合大運動会に向けての全体練習が始まりました。第1回目の全体練習は、あいにくの雨となってしまって、体育館で行いました。それでも、子どもたちは元気いっぱい、大きな声で返事をしていました。また、話を聞く態度もしっかりとしていて、真剣に取り組んでいました。応援は、6年生の応援団長の瀬戸優杏さん(紅組)と永井湧聖くん(白組)が中心となって、全校をリードして練習しています。

練習が進むにつれさらに元気が出てきて、歌声や応援の声は、全校37名とは思えない大ききで、運動会の盛り上がり期待されます。

豊岡小学校の子どもたちは、何をするにも全力で取り組むので、練習を見ていても本当に気持ちが良いです。

当日は保護者や地域の皆様に子どもたちが精一杯頑張る姿を見ていただき、感動していただけることと思います。ご声援よろしくお願いします。



顔より大きなサツマイモ ～かえでプランの収穫～

9月12日(水)、1～4年生がかえでプランで育ててきたサツマイモの収穫を行いました。当日まで、畑の先生が丁寧に世話をしてくださっていたので、ずいぶんと生長し、サツマイモの蔓の回りもきれいになっていて、すぐに収穫できる状態になっていました。

土を少しずつ掘り始めると、サツマイモが顔を出してきます。しかし、そのサツマイモがとても大きくて、掘っても掘っても全体が出てきません。また、一カ所できつてもできているので、掘り出すのに苦勞していました。どの学年のサツマイモも顔の大きさを上回るものが出てきて、子どもたちは大歓声でした。まるで、宝探しのようです。

捕れたサツマイモは、大中小合わせて238個でした。収穫の喜びの後は、食べる楽しみが待っています。どうやって食べるかわくわくしています。

畑の先生の平野高之様、濱仲進弥様、これまでのご指導、畑や芋の管理など、お忙しい中ありがとうございました。また、当日お忙しい中お手伝いに来てくださった飯島宏幸様ありがとうございました。



「落ちてこない」「倒れてこない」 「移動してこない」避難場所へ

9月6日(木)、地震の避難訓練を実施しました。子どもたちは、一言も話すことなく、静かに、そして速やかに避難することができました。6月には、大阪北部地震で女兒が被害に遭うという、悲しい事故がありました。また、つい先日には北海道で大きな地震がありました。

学校外でも、いつ地震が起きるかわかりません。避難場所の合い言葉をしっかり覚え、安全に気をつけ、自分の身は自分で守るという意識を持てるようにしたいと思います。



さすが6年生

ある日の4時間目終了時、6年生が5年生の給食の食缶を運んでいました。

「どうしたの?」と尋ねると、

「5年生が運動会の準備をしていて、給食が遅れてしまいそうなので、5年生の給食を教室に運んでいます。」

という返事でした。特に担任から指示されたわけでもなく、自分たちで考えて、進んで行動していたのです。

思いやりの気持ちが育っていること、最高学年として下級生の様子を見て行動していることを、大変うれしく思いました。また、子どもたちが家庭で愛情深く育てられていることを感じました。